

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 16/Mar/2026/vol.869

沖永良部島 徳之島から 赤土の「新ジャガイモ」(鹿児島県産)

New Potatoes from Japan's Southern Islands

水分を蓄え、さっぱりとした味と風味で春の趣を醸し出す「新ジャガイモ」。温暖な日本の南から只今続々と新ジャガイモが到着し始めております。今回は産地としてはあまりお聞き及びない方もいらっしゃるかもしれませんが、「徳之島」「沖永良部島」からの「新ジャガイモ」の便りです。「沖永良部島」と「徳之島」は鹿児島から南へ約550kmに位置し、奄美大島と沖縄の間にある島です。距離としては九州本島より圧倒的に沖縄に近いのですが、住所は鹿児島県で奄美群島に属し、気候は年間を通して温暖です。こちらの両島では農業が盛んで、実はサトウキビや南国フルーツに並ぶジャガイモの一大産地でもあります。特に「沖永良部島」は「徳之島」に比べて、隆起サンゴ礁からなる琉球層群に島全体が覆われ、平坦地が多いため農耕地に恵まれており、島のほぼ半分が耕作地です。両島、ミネラルなどの栄養がたっぷりの赤土の土壤に恵まれ、高品質の美味しいじゃがいもが育てられます。春の暖かい風と共に南の島からの恵み、果肉がみずみずしい「沖永良部島」「徳之島」からの新じゃがいもの発送はおおむね1月下旬～4月中下旬ぐらいまで続くそうです。